

ふじ

No. 98

46.10.5 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・企画調整部広報課

【毎月5日と20日発行】



10月10日は体育の日

自然林と火山岩いかした

5年計画で丸火地帯の100タールクに

自然に親しみ、生活に潤いをもたせるため、国、県は保健休養林制度を実施することになりました。市はこれにききがけ県下屈指の森林資源を利用して、大淵丸火に「森林公園」を今年度から建設します。計画によると人工林の多い富士南麓では希少価値のある丸火地帯の天然林100タールクを利用し、恵まれた自然環境を守るとともに、市民の保護、休養のための施設をつくります。造成にあたっては、地形に応じて林内観察地区、遊園地区、青少年野外活動地区にわけ、自然を生かした公園をつくります。総事業費は1億5000万円で、昭和51年度までの5カ年計画で事業をすすめます。

園内には四季の花を植える

森林公園が建設される「丸火」は、富士南麓の標高500メートルから600メートルの火山岩地帯で、市街地から約9キロの地点にあります。地形は南北に約5000メートル、東西は200メートルから500メートルの帯状をなしており、面積は約100ヘクタール。なら、くり、かえでなどの天然樹でおおわれ、季節によつて花と緑と紅葉がわたしたちの目を楽しませてくれます。

敷地内を林内観察地区、遊園地区、青少年野外活動地区の3地区にわけ、地形を利用して特色のある造成を行なつていきます。

林内観察地区は約30ヘクタール。豊かな緑に恵まれているので、林相や地形はできるだけ自然の姿を生かし、散歩、植物や熔岩などの観察ができるようにします。地区内には遊歩道、展望台2カ所、芝をはつた小園地をつくります。特に遊歩道は起伏を利用して板橋、丸木橋、吊橋など地形にあつたものをつくります。自然林の樹令は戦時中に伐採したため、25年生から30年生です。この天然樹にはラベルをはり、植物の観賞と自然科学の知識を養えるようにします。

遊園地区は約20ヘクタール。この地区は公園の中央部で、盆地状になつています。この地形を利用して1000平方メートルから1500平方メートルの池をつくります。池のまわりは芝をはり、あずまやをつくります。また、花

木園地をつくり、四季の花木を植え静かなレクリエーションの場にします。

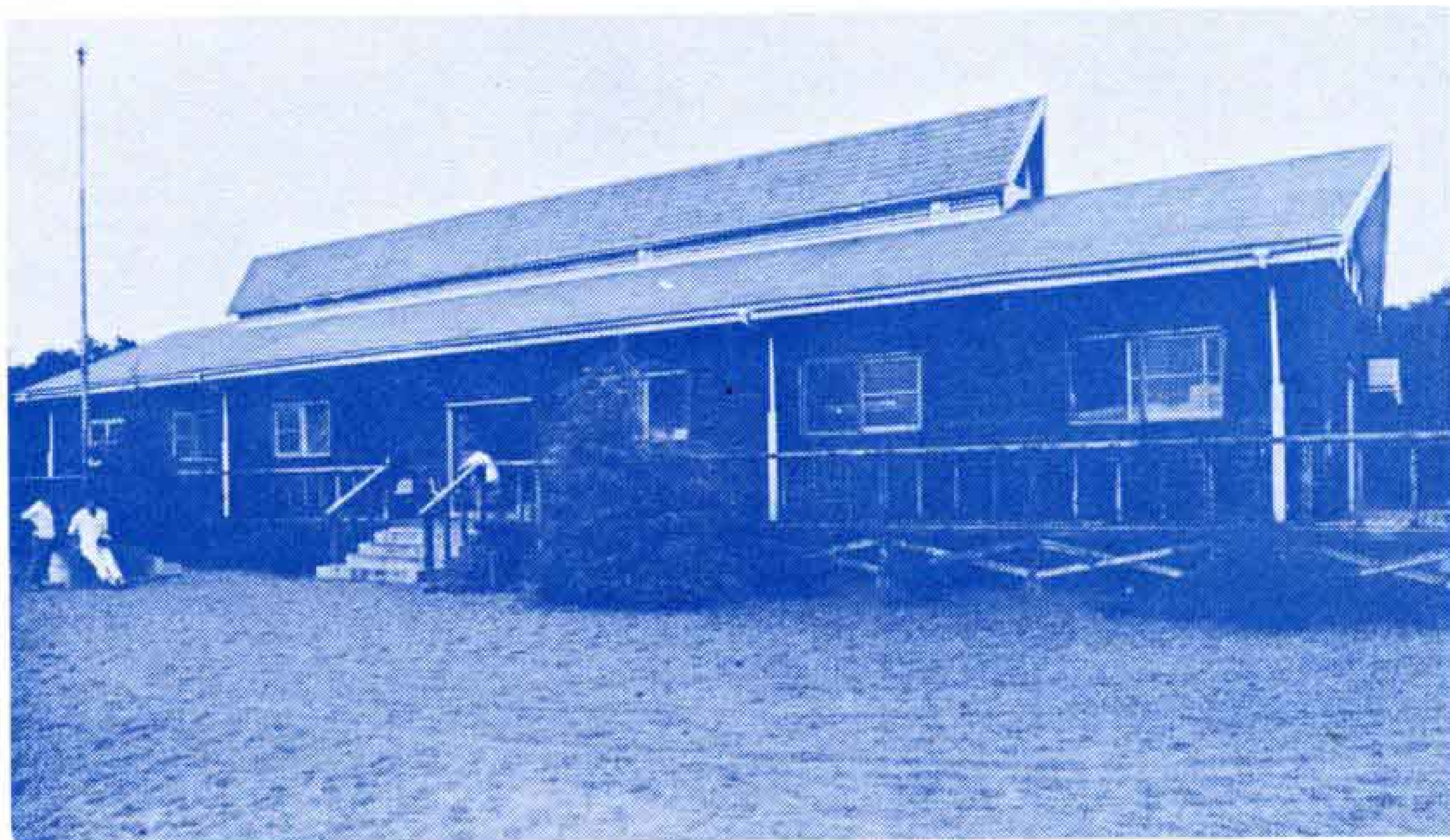
青少年野外活動地区は約30ヘクタール。既設の青少年の家を中心に、200人収容のキャンプ場、スポーツ広場などをつくり、青少年の研修やレクリエーション活動に利用していただくようにします。

自然教育の教材に「野鳥の森」も

公園予定地にはうぐいす、るり、めじろなど野鳥も豊かです。この野鳥を保護し、増殖をはかるため、野鳥の好きな実のなる木、巣箱、水飲み場を設け小鳥の楽園をつくります。なお、この地域は狩猟地域になつていいますので、外周地域を含めて鳥獣保護区に指定して保護をしていきます。また、「野鳥の森」をつくり小中学生の野鳥愛護、自然教育の教材にも利用できるようにします。

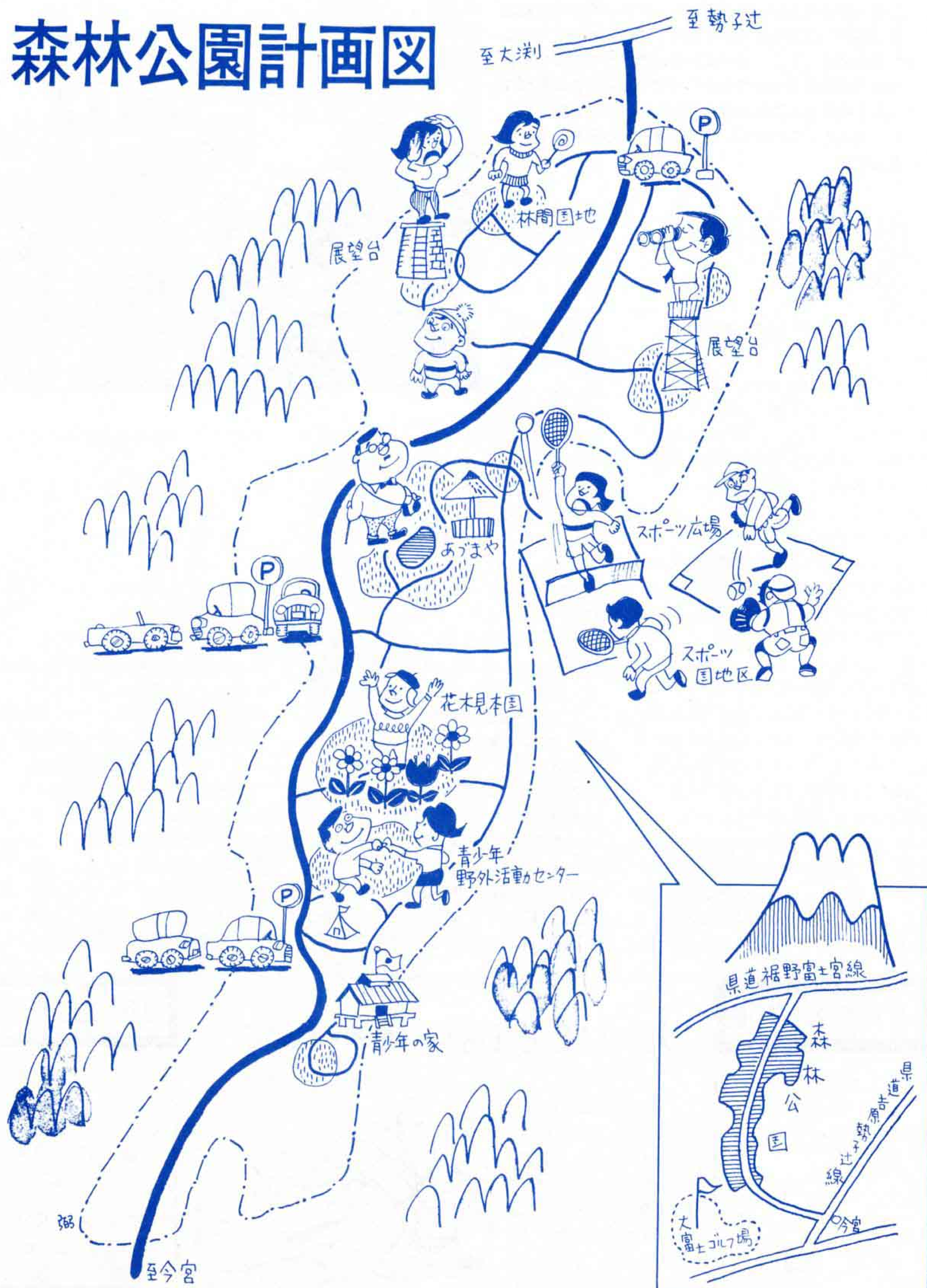
公園に通じる道路は、林道丸火線と七色石線が主要路になつていますが、幅員が3.6メートルしかないため6メートルに拡幅し、大型バスも乗り入れるようにします。しかし公園南北のゲートと中央部に駐車場をつくりませんが、園内の道路はできるだけ車両の出入を禁止し、歩行者の保護と環境の保護をはかります。

公園の完成は昭和51年ですが、完成後も付近一帯の整備をすすめ、公園以外の開発が行なわれないように環境保全地区としていきます。



森林公園づくりスタート

森林公園計画図



産業廃棄物の処理は事業者が

このたび清掃法が全面改正され、新たに廃棄物の処理及び清掃に関する法律が9月24日施行されました。この新しい法律では、住みよい生活環境づくりのため、産業廃棄物は事業者の責任で処理することを義務づけ、ふん尿の使用法の制限などを定め、罰則を設けました。そこで、この新しい法律のあらましをお知らせいたします。

清掃法の全面的な改正で

…9月24日から施行…

一口にごみといつても、何気なく捨てるガムの包み紙、工場や会社から出る多量の燃えがら、汚でい、廃油などと小さなものから多量のものまで多種多様にわたっています。

このゴミを山林や空地に捨てる人（不法投棄）が最近目立つてきました。

このため、市は山林や空地に立札をして不法投棄をしないよう呼びかけたり、処理方法の指導をしてきました。しかし不法投棄はあとをたちません。この不法投棄されるごみは、大部分が産業廃棄物で腐りにくいものや燃えにくいものですが、中には一般家庭のごみもみられます。ごみの不法投棄は美観をそこなうばかりか、不衛生でこまります。

このような悩みは富士市だけでなく、全国いたる市町村で持っています。このため、これまでの清掃法では規制できなくなつたので、さきごろ廃棄物の処理が正しく行なわれ、住みよい生活環境ができるよう清掃法が全面的に改正され、9月24日施行されました。この改正された

新しい法律が、
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律、
です。

新しい法律は廃棄物の処理、特に産業廃棄物の処理

は事業者の責任で処理すると同時に廃棄物の量を減らす、すなわち再生利用で減量することを義務づけています。これは事業者の責務として定められたものです

つぎに事業者の処理では、廃棄物の処理を行なうことはもちろん、廃棄物を処理するまでの間、生活環境の保全に努めなければなりません。

また、投棄禁止では、産業廃棄物はもちろん一般家庭のごみも、定められた場所で処理したり、捨てなければなりません。河川や湖沼などの公共の水域、海へ捨てることを禁止して、これに違反すると5万円以下の罰金が科せられます。

このほか、ふん尿の使用法の制限も決まりました。ふん尿を肥料として使用する場合は、市街地とその他の区域内に別れます。市街地の場合は、発酵処理、乾燥または焼却、化学処理、尿のみ分離して使用しなければなりません。また、その他の区域では、生活環境が守られる



方法で使用しなくてはなりません。

不法投棄には5万円以下の罰金が

そこで、廃棄物の処理が正しく行なわれているか調査したり、正しい処理を指導したりする「環境衛生指導員」が生まれました。当市の場合保健所の職員4名が任命され仕事を始めました。

この調査を行なうために、環境衛生指導員は、処理施設の維持管理がいきとどいているか、立入検査を行ない、あわせて帳簿書類などの検査もできます。

しかし、このような法律ができて、市民のみなさんの協力なくしては、なんの役にもたちません。すこしでも不法投棄をなくすためにも、不法投棄の現場を見かけたら、車のナンバー、色、車種などを市環境整備課へご連絡ください。

9月の火災件数

7件発生

(8月までに85件)

損害額59万4千円

(8月までに
2億1452万円)

傷者 1人

(8月までに死者1人
負傷者8人)

犬の放し飼いはやめて

犬の放し飼いは市の条例で禁止されています。他人に危害を加えたりすることのないように、犬は必ずつないでおいてください。



9月の交通事故

件数 230件

(8月までに1805件)

死者 1人

(8月までに 31人)

負傷者 145人

(8月までに1180人)

車からぼくらを守って…

「車はおそろしい怪物……」「人殺し車をぶつこわせ！」など、こどもたちがふだん交通安全について感じていることをプラカードに書いて、おとなたちに交通安全の呼びかけをするパレードが10月2日、吉原本町通りで行なわれました。

このパレードは9月27日から行なわれている「秋の交通安全運動」の一環として行なわれたものです。

パレードには小学生約250人と市立吉原商高のブラスバンド、ボーイスカウトなどが参加しました。

道行く人たちは、プラカードに書れたこどもたちの怒りの言葉にビツクリ。交通安全思想の向上に大きな効果をあげました。



救急車の乱用はやめてください

富士市に消防救急隊ができたのは昭和42年。それ以来、多くのひとの「生命」の危険を守ってきました。現在、2台の救急車（消防署と富士分署に各1台）を12人の隊員が2交替で、24時間勤務を行なっています。

昨年1年間に出勤した回数は1629回で1日に4.5回も出勤したことになり、1436人を運びました。今年も9月までに1253回出勤し、1172人を病院などに運んでいます。出勤要請の多かつたのは交通事故と急病で、全体の70%を占めています。とくにさいきんは急病による出勤要請が多くなっています。

ところが、さいきん「何んでも救急車を…」という傾向が多く、重症者を搬送する場合に支障のあることがしばしばあ

ります。救急業務の対象になるのは、災害による事故、公衆の出入りする場所で生じた事故で、事故者を医療機関へ運ぶことができないときです。

救急車の要請があつたので急行したら事故を起した人が軽傷で、乗用車で十分に間にあうということがよくありますが救急車の使命をよく考え、乱用は絶対にやめてください。

119番をダイヤルしても名前や場所を言わない人がいます。出勤を要請するときは住所と名前をはつきりいうとともに、目標になる建物などを言ってください。

患者を病院から病院へ運ぶときに出勤を要請する人もあります。救急車が出勤するのは、原則として生命に危険があり医師の要請があるときしか転送はしませんので注意してください。また病気によつては医師を同行したほうがよいことがあります。急病のときなどは病状をくわしく知らせてください。

保坂組が優勝

…第5回安全運転競技大会…

第5回富士市安全運転競技大会が10月3日、富士自動車学校で行なわれました。大会には市内の事業所から12チームが参加し、法令と運転技能の腕を競いました。

競技は1チーム3人で構成し、1チームの持点600点で採点した結果、運転技術は年ごとにうまくなっていますが、基礎的な知識が忘れられているという講評がありました。

成績は次のとおりです。

1位・保坂組（岩城静夫、芳村雅夫、柿島岩一）、2位・東京電力、3位・電報電話局、4位・ポリプラスチック、5位・中村組

今月の納め



市・県民税 第3期分

国民健康保険税 第3期分

納期は10月15日から11月1日までです。月末は窓口がこみすから早めに納めてください。

自動車税第2期分の納めをお忘れなく

納期は10月16日から11月1日までです。忘れずに期限内に納めてください。なお、納付書には車検のときに必要な納税証明書が付いていますので保存しておいてください。

健康増進に"みどりの学校"

公害のない自然環境の中で勉強し、心身の健康増進とともに集団生活をととして人間形成——文部省は全国35地区の公害指定都市の小学校に、健康増進特別事業として移動教室の開設を指示しています。

この全国35地区のひとつに富士市が含まれています。このため、市では原田小、吉永第1小、今泉小、吉原小

富士1小、元吉原小、伝法小の7校を指定して、移動教室「みどりの学校」を開設します。

各学校とも5年生が対象となり、2泊3日の日程で、本栖湖青少年スポーツセンター、県立朝霧野外活動センター、御殿場胎内荘の3カ所のいずれかで行ないます。

まず第1陣は、10月5日に原田小学校の生徒130人が、御殿場の胎内荘に出発しました。移動教室では、各学校とも2日間午前中一般授業、午後体育や写生大会などを行ないます。



第6回市発明くふう展

市長賞に渡辺政則君（鷹岡中）

富士市発明くふう展が9月27日から3日間、吉原市民会館で行なわれました。発明くふう展も今年で6回目を迎え、小中学生のみなさんにも知れわたり、出展作品も小学校の部63点、中学校の部147点

一般企業の部12点、合計222点もありました。

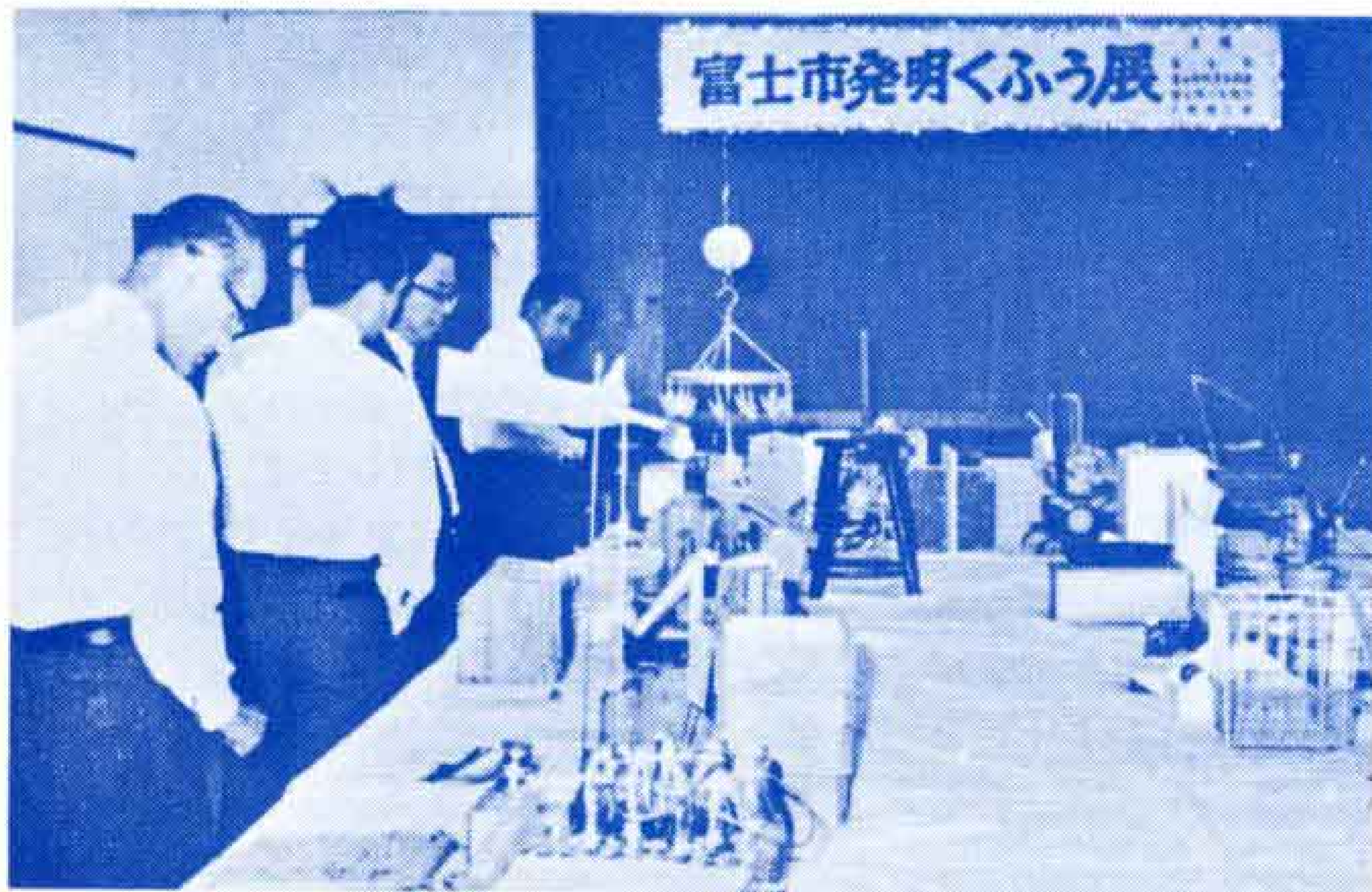
なかでも、市長賞の渡辺政則君（鷹岡中）の「折たたみ式画板」は、日ごろ不便に思っていたことからヒントをえて、

くふうしたもので、着想とくふうは高く評価されています。また議長賞の熊尾精一君（吉原小）は、昨年に引き続き入賞しました。

■県知事賞
望月敏明（三ツ沢）
■市長賞

渡辺政則（鷹岡中）

- 議長賞 熊尾精一（吉原小）
- 教育長賞 吉川彰信（富士2小）
- 県商工部長賞 望月敏明（三ツ沢）
- 県発明協会会長賞 平井敏章（松岡）
- 富士商工会議所会頭賞 熊谷和弘（吉原3中）
- 鷹岡商工会会長賞 後藤三州（鷹岡中）
- アイデア賞 小沢訓博（吉原2中）
- 山本和美（吉原3中） 鈴木輝芳（富士中） 原武司（富士中） 吉野さとみ（鷹岡中） 鈴木裕子（鷹岡中） 片平博明（富士南中） 清水和志（今泉小） 服部真徳（須津小） 加納美紀（吉永1小）
- 努力賞
井出譲（吉原1中） 野原一彦（吉原1中） 菅谷仁（吉原2中） 原間順子（吉原3中） 花崎満（富士中） 松本比呂志（鷹岡中） 花畑志司子（鷹岡中） 稲葉信子（鷹岡中） 安藤肇（富士2小） 保坂新吾（広見小） 今村好子（広見小） 大箸義人（富士2小） 高梨菊恵（鷹岡中）



移動市民相談



悩みごとは何んでも

10月19日 勤労青少年会館

11月2日 文化センター

時間は午前10時から午後3時まで

国や市への要望や苦情、税務相談一般生活相談など、相談ごとのある人は気軽におでかけください。

回スピードの出しすぎは危険

臨港富士線の市役所前西側のこれまで未舗装部分約100mをさきごろ舗装しました。このため市役所東側の大月線信号機から伝法高島線までの300mは、見通しがよくついスピードが出てしまうかと思えます。しかし臨港富士線は、伝法高島線までしか工事を進めていませんので、あまりスピードを出して行くと田んぼに飛びこんでしまいます。現地には看板やサクで標示してありますが、この道路を利用するときは十分注意してください



回にぎわった美術展
と写真展



回無駄をなくそう…

じょうずな買い物の方法や毎日の生活の中で、主婦が気がついたことを話しあつて、無駄のない消費生活を——こんな趣旨で市では地区ごとに消費生活学習会を開いています。これまでに原田、岩松、鷹岡地区などで開きおおいに成果をあげています。

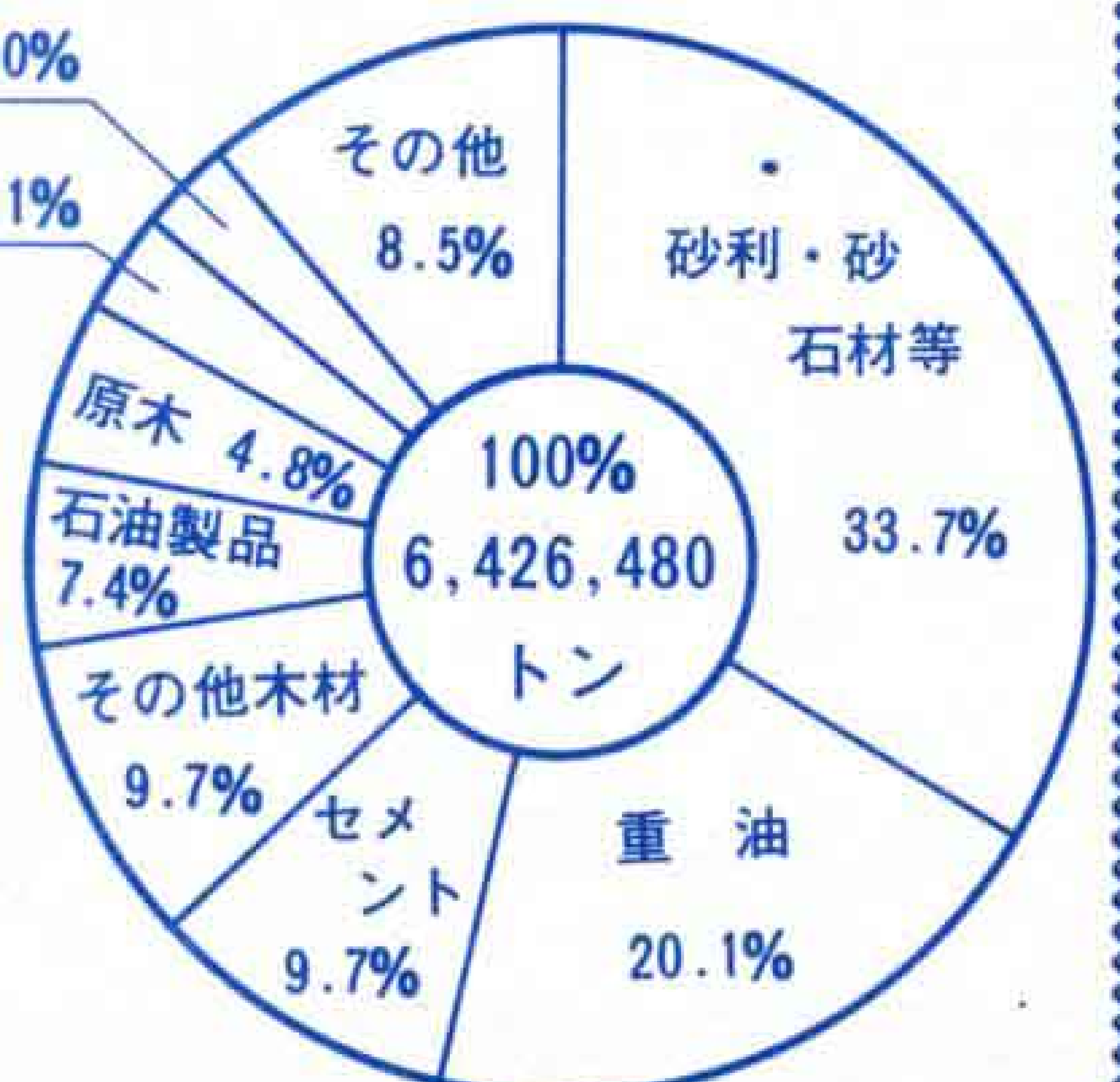
統計で知る 富士市

昨年の取扱い貨物量

⑩ は6,426,480トン

田子の浦港で昨年1年間に取扱った貨物は6,426,480トン。40年にくらべ約5倍の伸び率を示しています。このうち輸入が1,053,146トンで16.4%、輸出が8,638トンで0.1%、移出が3,090,958トンで35.4%、移入が2,273,738トンで48.1%。
品種別では、砂利・砂・石がもつとも多く2,163,440トンと全体の34%を占めています。ついで重油が1,292,623トン

で20%、セメントが624,832トンで9.7%、チップが621,200トンで9.7%、石油製品が485,621トンで7.4%、原木が305,277トンで4.8%の順になっています。
輸入貨物はチップ、原木、米・雑穀などで、輸出貨物は化学肥料、紙・パルプです。移入貨物は重油、セメント、石油製品などが主なもので、移出貨物はほとんどが砂利・砂・石で占めています。



お知らせ

市役所の電話 51-0123

国、公社などに苦情
要望のあるひとは

■国や公社、公団などの仕事に苦情、意見、要望のある人は行政相談委員にご相談ください
 ■10月10日から行政相談週間が始まりますが、この運動期間の行事として10月13日午後1時から3時まで市民相談室で特別相談所を開設します。相談ごとのある人はおでかけください。
 ■相談委員は鈴木敏三さん（柚木61-2073）、井出安江さん（富士見町52-0770）です
 ■なお、定例相談を毎月第2、第4水曜日の午後1時から3時まで、市役所市民相談室で行なっています。また相談委員の自宅でも受け付けますのでご相談ください。

危険物取扱者試験

■甲・乙・丙種の危険物取扱者試験を行ないます。■受験料は、甲種が1500円、乙種が1000円、丙種が800円。■願書の受け付け期間は10月15日まで。■申込み先は市消防本部予防課。
 ■試験日は11月21日午前10時から正午までで、場所は富士中学校です。

また、郵政省は加入者に有利になるよう制度を改正し、九月一日から「学資保険」と「特別終身保険」が新しくはじめたのでみなさんの利用を呼びかけています。

簡易保険が創設されて五十余年。国営の生命保険としてみなさんの認識も高まり、積み立てられた資金は二兆八千億円に達しようとしています。積み立てられた資金は学校、住宅道路などわたしたちの生活環境を良くするため、都道府県、市町村などに融資されています。

簡易保険に加入を

災害寄付金の無料
取り扱いが

■名古屋郵政局は、台風23号と三重県南部の集中豪雨による三重県下の被災者へ救援金を郵便振替、通常振替をする場合は、無料送金の扱いをしています。■取扱いは10月15日まで。■取扱う範囲は名古屋郵政局管内の全郵便局。■くわしくはもよりの郵便局へお問い合わせください。

恩給法、援護法が
改正されました

■恩給法、遺族援護法などが10月1日から改正されました。■恩給法は、一時恩給の支給範囲が実役3年、下士官以上の在職年数が加算を含め1年以上になりました。航空機、潜水艦戦車などが職務加算に加えられました。特例傷病恩給が新しく設けられ、昭和16年12月8日以降戦地に指定されなかつた地域で勤務中に負傷し、現在5款以上の人が対象になります。■援護法は、戦地に指定されなかつた内地、樺太、千島列島、朝鮮、満州、台湾で負傷した人、死亡者の遺族に対して障害年金、遺族年金などの支給範囲が拡大されました。■引揚者特別交付金、特別弔慰金、第2回特別給付金などの国庫債券を買上げ、国民金融公庫の貸付けを行なっています。以上のことについての問い合わせは市福祉事務所社会係へ。

定価は一部八十円。現品は後日説明会を開きますので、そのとき現金と引換えにお渡しします。なお、広報ふじ九月二十日の「一部百八十円」は誤りですので訂正します。

十月十七日は「貯蓄の日」です。この日を中心に貯蓄増強運動が行なわれます。市商工課では、この運動の一環として「明るい生活の家計簿」をあつせんします。申込みはハガキに住居、世帯主名、年齢、電話番号を記入して、市役所経済部商工課（〒417、富士市永田六一の一）へ十月十五日までに申込みをしてください。

家計簿をあつせん

青色申告の希望者は

10月16日から11月15日までは「青色申告者普及月間」。青色申告は、所得税を納める人が所得金額や税額を計算し、正しい申告をする人に対するいろいろな特典を認める制度です。この青色申告のできる人は不動産所得、事業所得、山林所得のある人です。

青色申告の特典は、みなさんとの関係の深い、青色専従者給与・現金主義による所得計算・退職給与引当金・価格変動準備金・青色事業主特別経費準備金など36種類もあります。青色申告を希望する人はなるべく運動期間中に承認申請書をだし、47年1月から記帳ができるように準備をしてください。

青色申告についての相談、問い合わせは富士税務署（61-2460）、青色申告会・商工会議所（52-0995）へ。

お知らせ

市役所の電話 51-0123